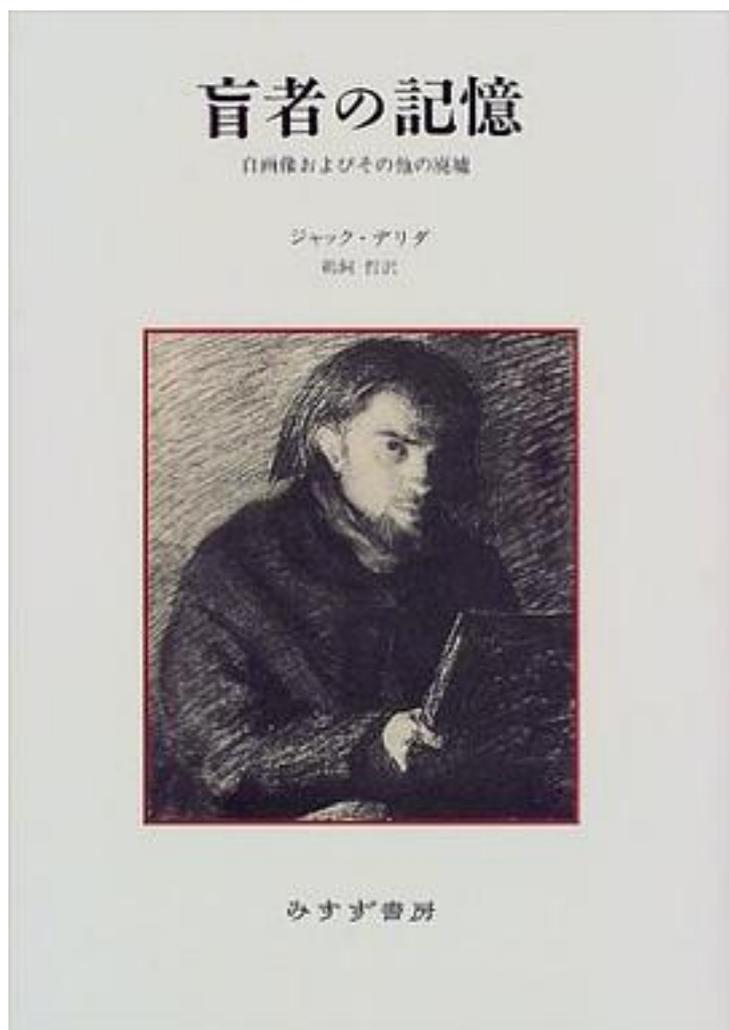


盲者の記憶



[盲者の記憶_ダウンロード1](#)

著者:ジャック デリダ

出版者:みすず書房

出版时间:1998-11

装帧:Hardcover

isbn:9784622031994

見ることは信じること。素描をめぐって盲目、自画像、父と子、直観と信憑、判断停

止と懐疑、記憶の作用、喪とナルシズムなどの問題群が高密度に展開される。絵画を読むデリダ的思考の冒険。

作者介绍:

ジャック・デリダ (Jacques Derrida, 1930年7月15日 - 2004年10月8日) は、フランスの哲学者である。フランス領アルジェリア出身のユダヤ系フランス人。一般にポスト構造主義の代表的哲学者と位置づけられている。エクリチュール (書かれたもの、書法、書く行為) の特質、差異に着目し、脱構築 (ディコンストラクション)、散種、差延等の概念などで知られる。エトムント・フッサールの現象学に関する研究から出発し、フリードリヒ・ニーチェやマルティン・ハイデッガーの哲学を批判的に継承し発展させた。哲学のみではなく、文学、建築、演劇など多方面に影響を与えた。またヨーロッパだけでなくアメリカ、日本など広範囲に影響を与えた。代表的な著作に『グラマトロジーについて』、『声と現象』、『エクリチュールと差異』などがある。

目録:

[盲者の記憶_ダウンロード1](#)

标签

JacquesDerrida

廃墟

2018

*藝術、美術史

评论

[盲者の記憶_ダウンロード1](#)

书评

[盲者の記憶 下载链接1](#)